

東日本大震災アーカイブサイト：映像配信システムについて

<<< <http://www.jsce.or.jp/library/eq20110311/> >>>

1. 映像配信システムの機能

(1) ユーザー画面

ユーザーが利用する機能は極めてシンプルである。図-1 のトップ画面で第一階層として震災の種類を設定している。このうちのいずれかを選ぶと、第2階層以下の画面が表示される(図-2)。

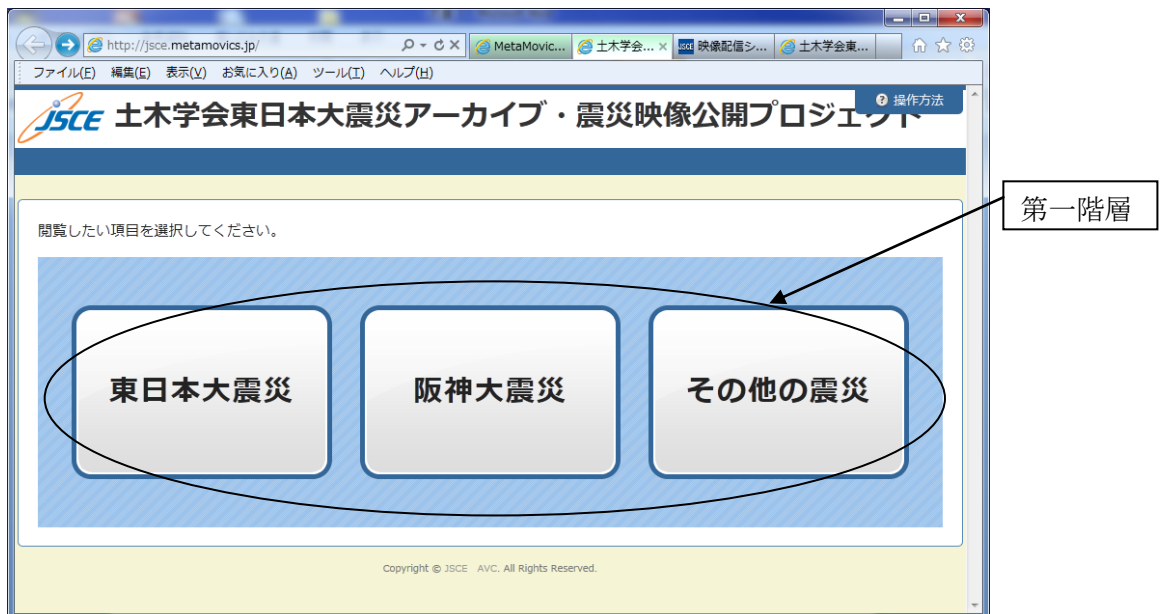


図-1 映像配信システムトップ画面

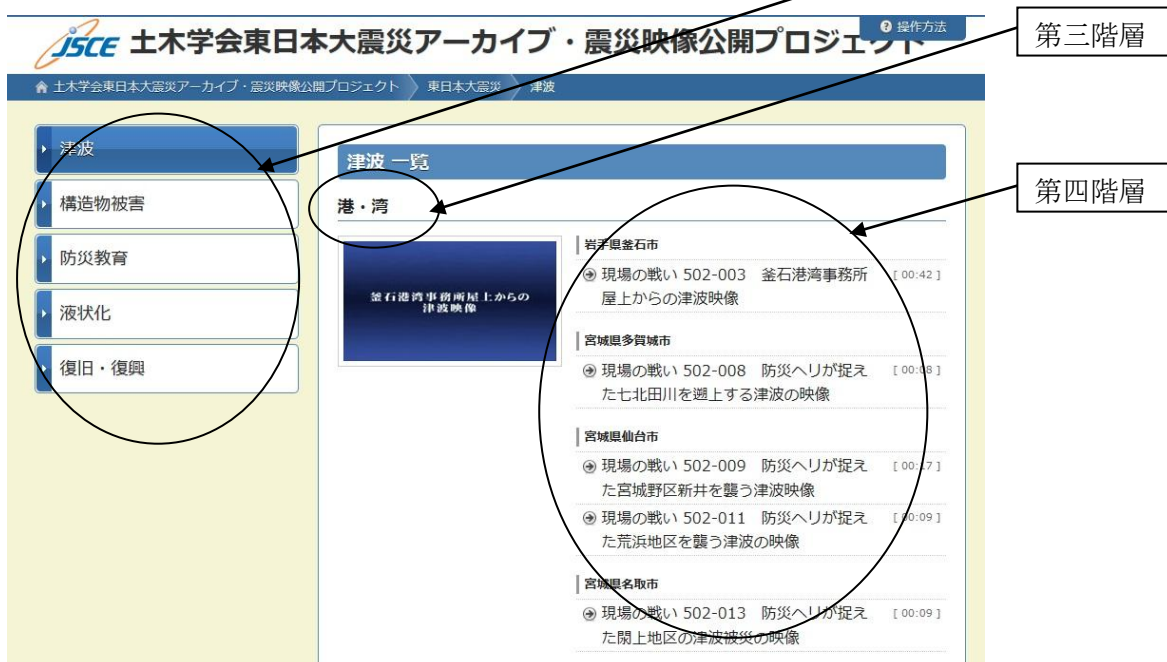


図-2 第2階層以下の画面

ユーザーは見たい映像のカテゴリの階層を順に辿り、表示された第4階層のプレビュー画面を確認することができる。図-3では、第2階層「東日本大震災」→第2階層「防災教育」→第3階層「学校教育」→第4階層「岩手県内」と辿って当該映像2件を表示した画像を示している。



図-3 第2→第3→第4階層の遷移画面

このうち例えば「現場の戦い 509-003 防災教育・総集編（釜石・津波てんでんこ）」を選択すると当該映像の表示を開始する。使い方はyoutubeなどと同様、直感的で分かりやすい。



図-4 当該映像の表示画面

2. 映像データベースの構築

(1) シーン分割 DB

委員会で収集した映像 160 件について、映像委員に分担してシーン分割を行い、表-1 に示すフォーマットに基づき、約 1,000 件のシーン別の書誌情報 DB を構築した。

(2) 公開対象映像の整備

上記の殆どは web から採録した youtube 映像が大半を占め、許諾作業が伴うことから、平成 25 年度の重点課題として取り上げ、著作権許諾の対応について民間放送局との連携も視野に入れながら実施予定である。

すでに許諾を得ている国土交通省東北地方整備局提供「東日本大震災 現場の戦い」については、シーン分割した 63 件について、映像配信システムにて 5 月中に公開を予定している。

表-1 シーン分析のデータベース項目

項目名	摘要
1.映像 no	映像 ID
2.オリジナルタイトル	原題
3.配信用タイトル	原題が内容とかけ離れている場合には、分析者が配信用タイトルを付与
4.シーン番号	シーン分割の連続番号
5.シーンタイトル	分析者が内容に相応しいタイトルを付与
6.分割ファイル名	映像とのリンク情報となるファイル名
7.時間(映像長さ)	開始時間～終了時間
8.地名	撮影地点、撮影対象地点
9.構造物	撮影された映像のうち特徴ある構造物名
10.人名	撮影者、被撮影者、提供者など固有名が分かる場合は付与
11.組織名	撮影機関、被撮影機関、提供機関など固有名が分かる場合は付与
12.日時	撮影日時
13.技術キーワード	内容から判断される技術キーワード付与
14.シーンコメント	内容について特筆すべき事項を記入
15.備考	関連事項を記入(web で公開されている場合はその情報などを適宜記入)

(3) 映像配信システムにおける DB 項目表示の課題と当面の対応

配信システムでは、タイトル、カテゴリー、時間などの他は備考欄として一括で入れる仕組みとなっていることから、DB 項目のうち、対応できない項目は備考欄にまとめて入れる形を取っている (図-5)。

現状ではカテゴリーを辿って表示しても問題ないが、今後映像が増えた場合の対応については、検討の余地がある。



図-5 シーン分析のデータベース項目

東日本大震災アーカイブサイトに 全ての資料を!!

—会員各位の資料・写真・映像をお寄せください—

<http://www.jsce.or.jp/library/eq20110311/index.shtml>



資料データ登録サイト



震災映像公開サイト



GISサイト

土木学会情報資料部門(東日本大震災アーカイブ特別委員会)では、土木学会委員会や会員の方々の震災にかかわる調査報告・研究成果等を網羅・集約し公開する「東日本大震災アーカイブサイト」を2011年12月に開設しております。

2013年4月からは、GISシステムや映像配信システムの運用を開始し、これまで収集した調査資料や研究成果、写真や映像などを徐々に掲載しています。

今後も調査報告や研究の成果について継続的な情報

収集・提供を行い、会員や関心のある方々相互の情報共有を深めることで、復興、将来の災害対策に活用していただくことが可能となるよう、サイトを充実していきます。これからの調査研究、技術開発のためにも、アーカイブサイトをぜひ活用ください。

本サイトでは、会員の皆様が保有する貴重な映像・写真・そのほかの情報資料を、土木図書館で受け付けるほか、Web上から直接登録する仕組みも用意しています。お手持ちの情報で公開可能なものをぜひお寄せください。

情報資料部門(東日本大震災アーカイブ特別委員会)